

1年 () 組 () 番 氏名 ()

「6. 3 b. これからの川越観光を考える」の授業のすすめかた

* 川越の観光に携わる当事者の立場で考えよう。

「あなたはどんな仕事に携わっている当事者ですか？…一つだけ選ぶ」

- ① 川越氷川神社のような観光スポットの職員
- ② 土産物屋の経営者・店員
- ③ 観光客向けのカフェやレストランの経営者・店員
- ④ 鉄道・バス会社の社員
- ⑤ 観光案内所の職員
- ⑥ 川越市観光課の職員
- ⑦ その他（具体的に記入： ）

* 授業の流れ・あなたの選んだ立場（上の①～⑦）で考える

- 川越観光が抱える課題を理解する
 - コロナ前の川越観光の課題を理解する・・「調査報告書 2019 年」
 - <「新しい生活様式」の実践例>で要請されていることを理解する・・「(3) 日常生活の各場面別の生活様式」
- コロナ禍に負けない川越観光の秘策を企画する・・三つの視点から一つだけ選ぶ<三つの視点>
 - └ あなたはどの視点を選んで秘策を企画しますか？・・一つだけ選ぶ
 - ① コロナ禍の中、今すぐ実行できる秘策
 - ② コロナ禍の今も、コロナ禍を乗り越えたあとも継続できる秘策
 - ③ コロナ禍を乗り越えたあとの新しい時代を見据えて、今、やっておくべき準備